



2024年11月8日

各 位

会 社 名 サワイグループホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 澤井 光郎
(コード番号: 4887 東証プライム)
問 合 せ 先 コーポレートコミュニケーション部長 高良 恭志
(T E L : 06 - 6105 - 5823)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2024年5月13日に公表した業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

なお、今回の業績予想の修正に伴う配当予想の修正はありません。

記

1. 2025年3月期第2四半期(中間期)の連結業績予想の修正 (2024年4月1日～2024年9月30日)

(単位:百万円)

	売上収益	(参考) コア営業利益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する中間利益	基本的1株当たり 親会社の所有者に 帰属する 中間利益 (円)
前回発表予想 (A)	99,000	14,600	13,600	15,100	22,000	167.42 円
今回修正予想 (B)	87,900	12,600	11,800	11,400	18,900	146.24 円
増 減 額 (B - A)	△11,100	△2,000	△1,800	△3,700	△3,100	△21.18 円
増 減 率 (%)	△11.2%	△13.7%	△13.2%	△24.5%	△14.1%	△12.7%
(参考)前期実績 (2024年3月期 第2四半期)	87,395	12,475	10,891	10,700	8,444	64.27 円

- ※ 前連結会計年度より米国事業を非継続事業に分類したため、売上収益、営業利益、税引前利益については、非継続事業を除いた継続事業の金額を、親会社の所有者に帰属する中間利益、基本的1株当たり親会社の所有者に帰属する中間利益については、継続事業及び非継続事業を合算した金額を表示しております。
- ※ 上記業績予想につきましては、当社が本資料の発表日現在において入手している情報に基づき作成したものであり、実際の業績はさまざまな要因により異なる結果となる可能性があります。
- ※ 2024年5月13日開催の取締役会決議により、2024年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。基本的1株当たり当期利益は、2025年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

2. 2025年3月期 通期連結業績予想の修正(2024年4月1日～2025年3月31日)

(単位:百万円)

	売上収益	(参考) コア営業利益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 親会社の所有者に 帰属する 当期利益 (円)
前回発表予想 (A)	202,000	28,000	26,000	27,200	30,000	228.30円
今回修正予想 (B)	183,900	25,400	23,600	22,900	26,400	208.53円
増減額 (B - A)	△18,100	△2,600	△2,400	△4,300	△3,600	△19.77円
増減率(%)	△9.0%	△9.3%	△9.2%	△15.8%	△12.0%	△8.7%
(参考)前期実績 (2024年3月期)	176,862	23,931	18,620	18,262	13,695	104.22円

- ※ 前連結会計年度より米国事業を非継続事業に分類したため、売上収益、営業利益、税引前利益については、非継続事業を除いた継続事業の金額を、親会社の所有者に帰属する当期利益、基本的1株当たり親会社の所有者に帰属する当期利益については、継続事業及び非継続事業を合算した金額を表示しております。
- ※ 上記業績予想につきましては、当社が本資料の発表日現在において入手している情報に基づき作成したものであり、実際の業績はさまざまな要因により異なる結果となる可能性があります。
- ※ 2024年5月13日開催の取締役会決議により、2024年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。基本的1株当たり当期利益は、2025年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

3. 修正の理由

(第2四半期(中間期)連結業績)

原価高騰の影響を価格に反映したことにより販売単価の改善が進んでいるものの、信頼回復に注力したことによる影響などから、売上収益は前回予想を下回る見込みとなりました。

利益面につきましては、コスト削減に継続して取り組んでいるものの、売上収益の未達により期初予想を下回る見込みとなりました。

(通期連結業績)

下期におきましては、12月の新製品上市、7月以降実施している積極的な限定出荷の解除や10月から開始された「選定療養」*導入にともない、売上収益は堅調に推移すると見込んでおります。

(下期:前年同期比7.3%増 通期:前年同期比4.0%増)

一方、第2四半期(中間期)連結業績が期初想定を下回る見込みであることから、通期予想につきましても、当初の予想を修正することにいたしました。

- ※ 後発品(ジェネリック医薬品)のある先発品(長期収載品)を患者さんが希望される場合は、追加で患者負担を求める仕組み

以上